

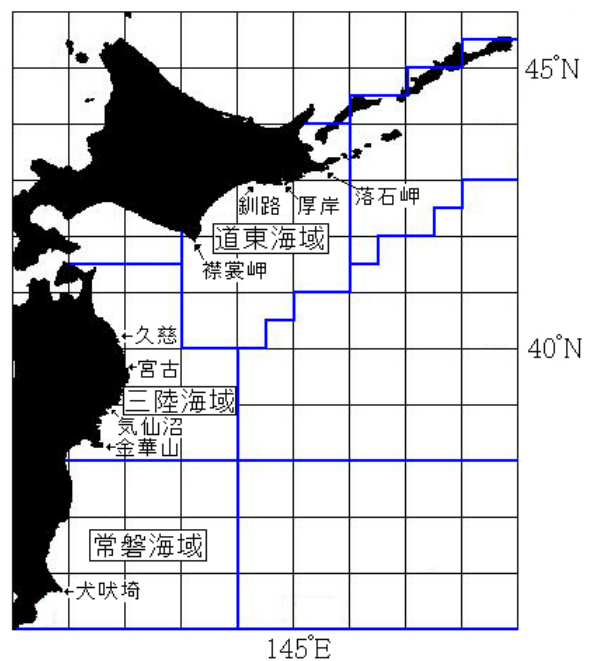
平成29年度 第9回サンマ中短期漁況予報

－ 別表の水産関係機関が検討し一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた結果 －

今後の見通し(2017年12月上旬～12月下旬)のポイント

来遊量

- ・道東海域は終漁。
- ・三陸海域では、12月上旬は低位水準で減少する。
- ・常磐海域では、12月上旬は低位水準で減少する。



海域の名称

問い合わせ先

一般社団法人漁業情報サービスセンター 漁海況部
担当：渡邊、松尾
電話：03-5547-6889、ファックス：03-5547-6881
当資料のホームページ掲載先URL
<http://www.jafic.or.jp/gyokaikyo/>

平成29年度 第9回サンマ中短期漁況予報

1. 今後の見通し

予測期間：2017年12月上旬から12月下旬までの旬別

対象海域：道東海域、三陸海域、常磐海域

対象漁業：さんま棒受網漁業

対象魚群：南下回遊群

1) 道東海域

(1) 来遊量

来遊量は少なく、終漁。

(2) 漁場

漁場は形成されない。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

12月上旬は低位水準で減少する。12月中旬は断続的な来遊となる。12月下旬は来遊量が少なく終漁となる。

(2) 漁場

12月上旬～12月中旬は三陸南部が漁場となる。

3) 常磐海域


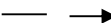



(1) 来遊量

12月上旬～12月中旬は低位水準で減少する。12月下旬は断続的な来遊となる。

(2) 漁場

12月上旬は常磐北部～南部が漁場となる。12月中旬は、常磐南部が漁場となる。12月下旬は、漁場は形成されない。

2. 予測の概要

海 域		12月上旬	12月中旬	12月下旬
道東海域	来遊量			
	動向			
	漁 場			
三陸海域	来遊量			
	動向	低位減少	断続的	
	漁 場	南部	南部	
常磐海域	来遊量			
	動向	低位減少	低位減少	断続的
	漁 場	北部～南部	南部	

3. 漁況の経過概要（11月中旬）

1) 道東海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した道東海域における来遊量の水準は、前旬を下回り低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、道東海域における来遊量は、徐々に減少した。

(2) 漁場

道東海域では、襟裳岬南東沖に漁場が形成された。

襟裳岬南東沖の60～70海里付近（11～12℃）では、12～15日夜に大型船2～3隻操業し、最高55トン、平均22トン漁獲した。

2) 三陸海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した三陸海域における来遊量の水準は、前旬および前年を下回る低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、三陸海域における来遊量は、徐々に減少した。

(2) 漁場

三陸海域では、気仙沼東南東沖に漁場が形成された。

気仙沼東南東沖の45海里付近（14℃）では、13～14日夜に大型船1～2隻操業し、6トン漁獲した船もあったが、他は漁獲わずかであった。

3) 常磐海域

(1) 来遊量

資源量指数から判断した常磐海域における来遊量の水準は、前旬を上回ったが、前年並の低位水準であった。日別CPUE（1網当たりの漁獲量）から判断すると、常磐海域における来遊量は、11月中旬の後半に増加した。

(2) 漁場

常磐海域では、金華山南東沖と、小名浜東～東南東沖に漁場が形成された。

金華山南東沖の30～50海里付近（13～15℃）では、13～14日夜に大型船2～7隻程度操業し、1～10トン程度漁獲した。

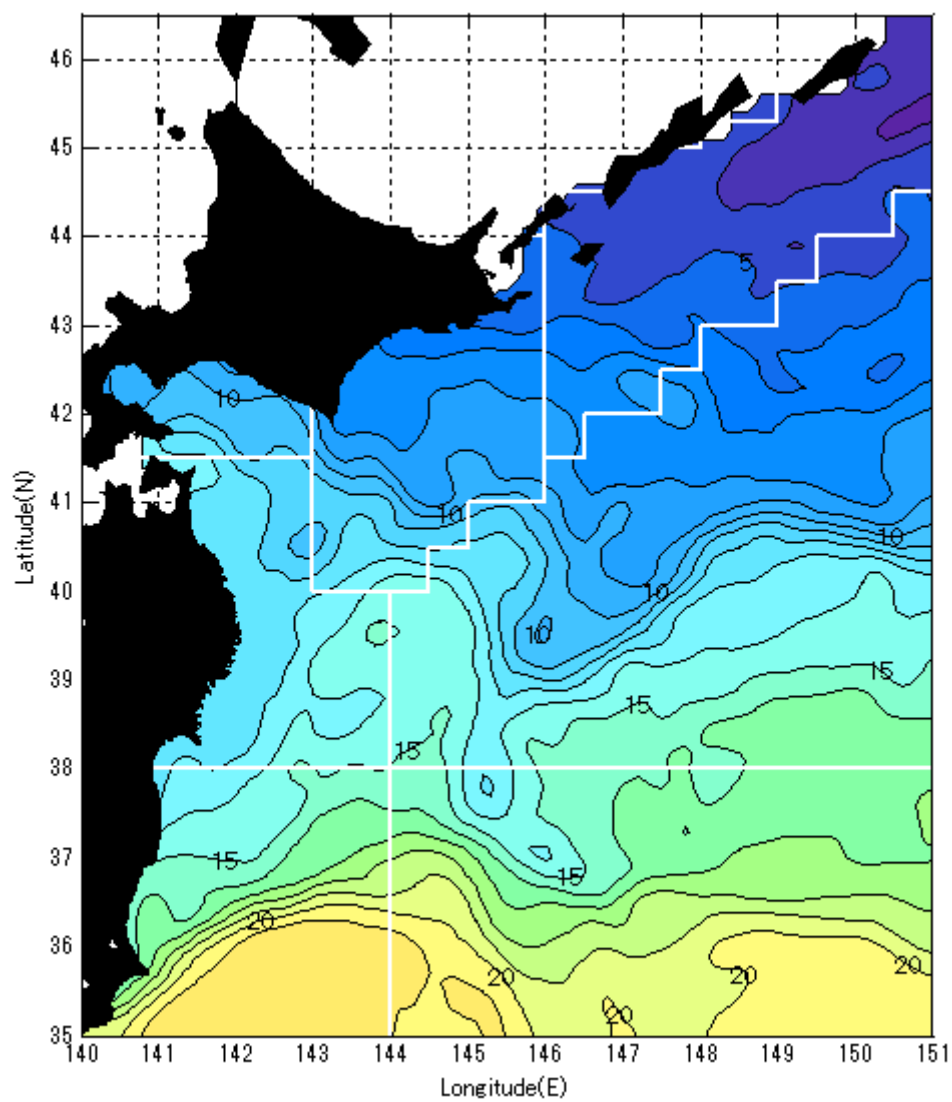
小名浜東～東南東沖の20～70海里付近（14～17℃）では、大型船35～50隻程度と小型船が操業。大型船で最高63トン、平均16トン程度漁獲した。

(3) 魚体

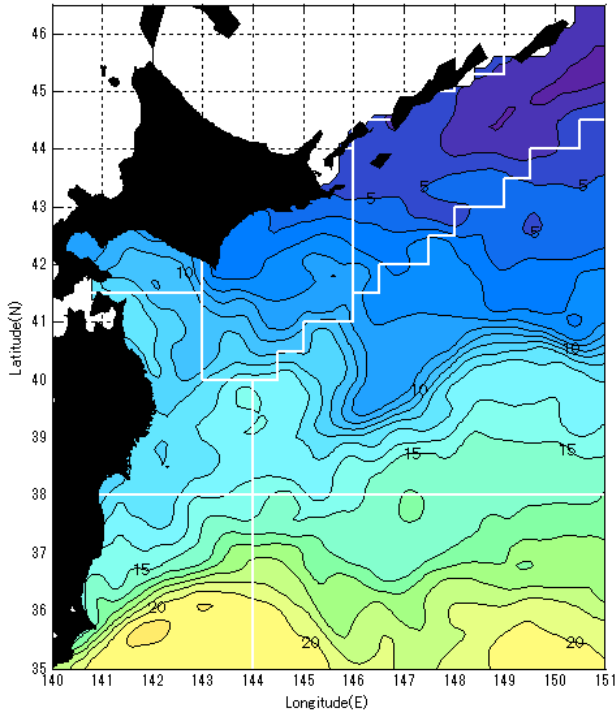
常磐海域では、体長25～27cmモードと29～30cmモードであった。体長29cm以上の魚の体重は、110～120g主体。

4. 予測水温分布図

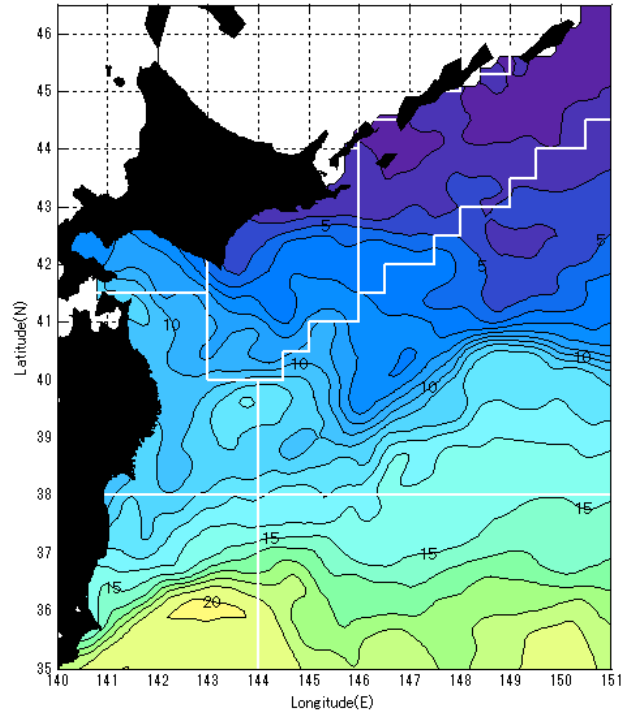
12月上旬予測表面水温分布図



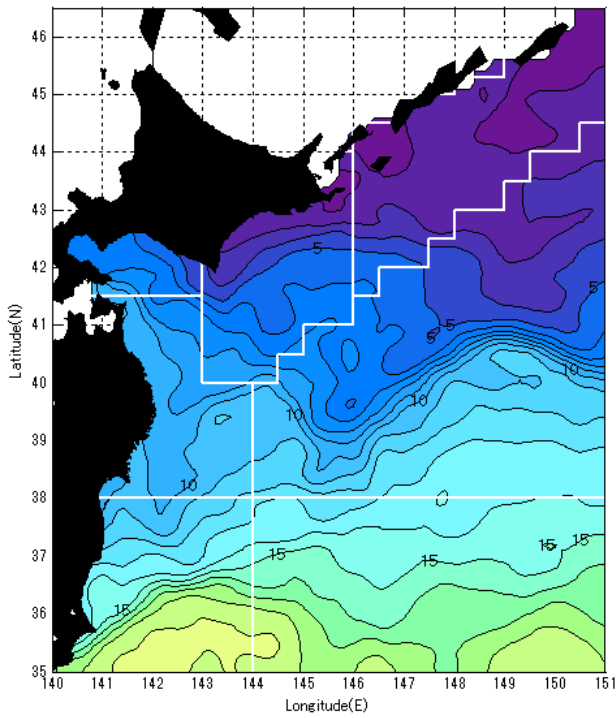
12月中旬予測表面水温分布図



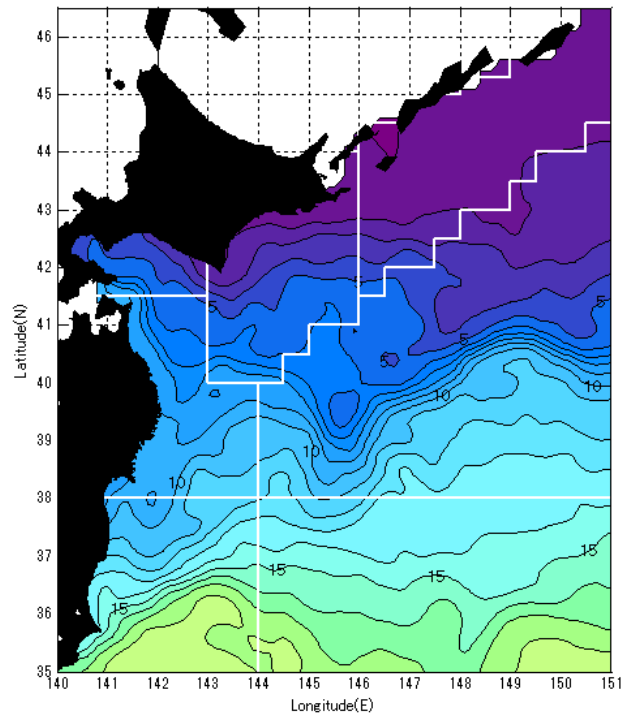
12月下旬予測表面水温分布図



1月上旬予測表面水温分布図



1月中旬予測表面水温分布図



参 画 機 関

<p>地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 水産研究本部 釧路水産試験場</p> <p>岩手県水産技術センター</p> <p>宮城県水産技術総合センター</p> <p>福島県水産試験場</p>	<p>茨城県水産試験場</p> <p>千葉県水産総合研究センター</p> <p>国立研究開発法人 水産研究・教育機構 東北区水産研究所</p> <p>(取りまとめ機関) 一般社団法人 漁業情報サービスセンター</p>
---	--